



2015年11月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第134号

堀田クラブ会長 若者とともに楽しく活動しよう
 主 湘南・沖縄部部长 一人ひとりが愛と平和の種をまこう
 東日本区理事 原点に立って未来へステップ
 題 アジア地域会長 愛を持って奉仕
 国際会長 信念のあるミッション

今月の聖句 (強調月間 ワイズ理解、ファミリーファスト)

あなたは、兄弟の目にあるおが屑は見えるのに、なぜ自分の目の中の丸太に気づかないのか。

マタイによる福音書7章3節

9月例会報告

卓話 雀に学ぼう危機管理 (防犯、防災)



会員 小松仲史

私の父は町の電気屋さんで泥棒除けの門燈やベルをお客の要望に応じてつけておりました。私はこの防災、防犯

の部門を引き継ぎました。

最近では防犯システムが発達して侵入を装置がキャッチして数分で警備員が飛んできますので、泥棒は4分で仕事を終えて退散します。戸締りを厳重にしても3秒で錠を壊し侵入してきます。

そんな相手に対し、侵入を防ぐ手段として、何よりもこの家には入りにくいな！入るのに手間がかかりそうだな！何か仕掛けがありそうだな！と思わせれば被害にあう確率は大変少なくなります。たとえば家の周りを明るくし、垣根に棘のある木を植えるとか、インターホンにはカメラ付きで録画できるタイプのものをつけるとかです。

私が今一番気になっているのは子供たちのことで

す。近頃の子供たちは「守られていて当然」という意識が強すぎるように思います。

「おはよう」との挨拶さえ変なおじさんに声をかけられたといわれることもあります。また横一列ではしゃぎながら歩いていたりして、クラクションを鳴らされてもまずどくことはありません。登下校中の子供の列に車が誤って突っ込むという痛ましい事故が毎年どこかで起きています。もちろん運転者の過失ですが、運転手をどれだけ責めても失った命は戻りません。日ごろから車に注意し、対面通行をするとか、一列縦隊で登下校するとか、車に今少し注意するようにしたら悲惨な事故は減少するのではと思いますが。車が突っ込んで来たら雀だったらどうでしょうか。おそらく気配を感じて逃げるでしょう。雀は、交通ルールを知りませんが、雀自身が自分を守るすべを心得ているから事故にあう確率を大きく減らしているのです。

人の住むところにいる雀は、群れで行動しています。その寿命は30～40年といわれ、結構長いのです。そんな雀ですが、かなり近くまでよってきますが、さらに近づくと逃げます。これは、毎日餌をやっている人に対しても同様です。それは、まず親

例会データ	10月	在籍会員	21人
会員	15人	メイキャッツプ済み	
ビジター	2人	出席率	
ゲスト	4人		
合計	21人		71%

例会のご案内	会長	堀田 哲郎
原則として第4水曜日18時	副会長	石井 芳隆
半から2時間	副会長	川口 知幸
お問い合わせ先	書記	小林 秀
Tel 046-223-1441 吉永貴弘	書記	千葉 裕子
	会計	岩淵 正弘

が子供に教え込みます。危険を感じた場合さっと逃げますが、子供は親の後を必死でついていき、どのような時に逃げたらよいか、どこまでが安全なのかを学びます。また子供自身危ない目にあった時の事を忘れずにいて、二度と同じ危険に会わないようにしています。

言葉を持たない雀は行動で教え、学んでいるのです。
(小林 秀)

ワイズ賞授与



既報 9月8日の厚木 YMCA 日本語学科の日本語スピーチ発表会におけるワイズメンズクラブ賞授与の写真です。受賞者は[おじいさんについて]と題してスピーチされたベトナムからのドティメンさんです。

日本語学科ウエルカムパーティ

10月16日(金)12時半過ぎから

新年度生の歓迎会が行われました。前期の生徒数70人台が今期は90人台と益々発展している日本語学科、在校生がつくった料理を主とした昼食会なので、ぜひ参加してくださいと招待があり、都合のつく方々に出席をお願いしました。

第18回横浜 YMCA

インターナショナル・チャリティーラン

10月17日(土)横浜みなとみらい21地区臨港パークで曇り時々小雨という天気予報のなか行われました。YMCAに地域の企業、団体のチームを加えて130チーム650人それに運営ボランティア、応援団を含めると1000人を越える人が参加、その熱気で次第に薄日もさすお天気に。当厚木クラブの代走として昨年同様日本語学科の有志に参加いただきました。なお昨年度のチャリティーランの支援金は発達障害児のキャンプやサマースクール、障害者の

プログラムなど35の活動に参加する延べ580人の支援に用いられました。



以下はボランティアとして参加くださった会員からのメールです。

厚木クラブの代走の厚木 YMCA 日本語学科のチーム(ゼッケン番号87)は素晴らしい力走でした。スタート前に連絡が取れたので激励することができましたし、記念にクラブ名のはいったボールペンをさしあげ慰労することができました。

我々(堀田会長、千葉さん)は例年のように抽選会のお手伝いをしました。一日楽しく他のクラブの方々ともお話しできました。(堀田会長)

今までは土曜日にも仕事でしたのでチャリティーランに今回初めて参加させていただいて楽しむことができました。

ホサナの子供たちは背中に鮎コロちゃんをつけて走っていました。かわいかったですよ。

吉永さんは車椅子の伴走で2回も駆けて頑張っていました。

見ているだけでしたけど、楽しい一日でした。

(千葉裕子)

11月事業予定

11月3日 厚木 YMCA 文化祭

オープン前に持ち場の準備がありますので都合のつく方は9時には来ていただけると、とても助かります。それには間に合わぬ方もなるべく午前中に来て、売店のお手伝いを少しでもお願できればと思います。

参加された方には昼食券を差し上げますので、佐藤さんに来た旨申告いただくとありがたいです。

11月25日 厚木クラブ例会

クラブの今年度後半の活動予定、クリスマスのことなど打ち合わせることになるかと思えます。